

2025年1月16日

合同会社International Linkage
ドイツメッセ日本代表

世界の製造業をリードする産業見本市 「HANNOVER MESSE 2025」
「スマートマニュファクチャリング」展示エリア
展示エリアの7つのホールで、生産工程をより効果的、持続可能にするためのツールを紹介

ハノーバーメッセの「スマートマニュファクチャリング」展示エリアのテーマは、「インテリジェントで持続可能な生産」です。同エリアの7つのホールでは、各国から参加した企業が、国際競争力を維持するために、生産工程をより効果的かつ持続可能なものにする上で、最先端の技術、コンポーネント、統合型インダストリー4.0ソリューション、そしてAI（人工知能）がいかに有用であるかについて紹介します。

そこでは、より効率的で持続可能な生産を実現するために必要なあらゆるツールを見つけることができるはずです。こうした先進技術において、AIが果たす役割はますます重要度を増しています。

ドイツメッセが主催するハノーバーメッセの見本市・製品管理担当グローバル・ディレクター、フーベルトゥス・フォン・モンシャウ（Hubertus von Monschaw）は次のように述べています。

「AIは、製造企業のバリューチェーン全体に革命をもたらします。また、その結果、競争力を大幅に向上させます。ハノーバーメッセ2025にご来場いただければ、現在利用可能な、あるいは今後市場に投入されるアプリケーションについて、造詣を深めることができるでしょう」

「スマートマニュファクチャリング」エリアには、国際企業から中小企業、スタートアップ企業まで、世界中の先進的企業が出展します。これらの企業には、Aignep、ベッコフ、ボッシュ・レックスロス、カントーニ、デルタ・エレクトロニクス、エマーソン、フェスト、フレンダー、ハーディング、HAWE、ifm electronic、I.M.M. Hydraulics、ラップ、ペッパール・アンド・フックス、ピルツ、フェニックス・コンタクト、リタール、シェフラー、シュナイダーエレクトリック、SEW-オイロドライブ、シーメンス、タークなどがあります。

ハノーバーメッセでは、産業用センサー、電気駆動・制御装置、AI支援エンジニアリング、または多様な産業アプリケーションのための完璧なソリューションなどを含め、生産を最適化して生産性と持続可能性に対する要求の高度化に応える方法について、直接的に学ぶことができます。

ハノーバーメッセの「アプリケーションパーク」とその周辺では、ドイツ国内外の企業がロボット工学のアプリケーションを紹介します。例えば、AI搭載ロボットを実際に稼働させ、それらがいかにタスクの実施方法を学習し、生産環境の変化に臨機応変に適応するかを実証します。特に特注品や小ロット品の場合は、ロボットの投入によって生産がより効率的になります。

駆動・流体技術については、奇数年に開催されるハノーバーメッセで、ドイツ国内外から集まったさまざまな企業が毎回出展を行っています。2025年も同様の状況が予想されます。「モーション&ドライブ」カテゴリでは、各メーカーがインテリジェントで持続可能な生産のための最先端のアプリケーションやコンポーネントを展示します。

「ハノーバーメッセでは、『スマートマニュファクチャリング』エリアに出展するすべての企業が、独自の産業革新エコシステムに組み込まれます。このエコシステムでは、一般工学、電気、デジタル産業、およびエネルギー分野のドイツ国内外の企業が、現在および将来の産業価値創造のための効率的で持続可能なソリューションを提示します。研究や事業、スタートアップ企業や政治など、さまざまなテーマを網羅したこの見本市は、世界のトップレベルの意思決定者、テクノロジースカウティング担当者、専門家、メディア関係者とつながる、またとない機会となるでしょう」とフォン・モンショーは述べています。

ハノーバーメッセは、展示会そのものに加え、魅力的で質の高い補助プログラムも提供します。たとえば「スマートマニュファクチャリング」エリアでは、多くの来場者が訪れる「インダストリー4.0」ステージや「モーション&ドライブ」カンファレンスステージが設置されます。

【本件に関するお問い合わせ先】

合同会社 International Linkage ドイツメッセ日本代表：竹生
東京都世田谷区玉川 3-20-2 マノア玉川第3ビル 501
TEL：080-1396-9902、または 03-6403-5817